



2022年9月1日

各位

会社名 品川リフラクトリーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤原 弘之  
(コード番号 5351 東証プライム、札証)  
問合せ先 取締役常務執行役員 市川 一  
(TEL. 03-6265-1600)

### 固定資産の譲渡及び特別利益の計上並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年9月1日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産の譲渡を決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、2022年8月4日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 固定資産の譲渡及び特別利益の計上について

##### (1) 譲渡の理由

譲渡資産は社宅用地として使用しておりましたが、2020年8月に当該社宅を閉鎖し、遊休資産となっております。今般、持続的な成長に向けた投資資金の確保を目的として譲渡することといたしました。

##### (2) 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	面積	譲渡益	現況
土地・建物 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷一丁目 6番～10番	土地：3,626.42㎡ 建物：1,529.93㎡	約2,513百万円	遊休資産

※1 譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先との取り決めにより非開示とさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価格での譲渡であります。

※2 売却益は、譲渡価額から帳簿価額と譲渡に係る費用等の見積り額を控除した概算額です。

##### (3) 譲渡先の概要

譲渡の相手先（国内法人）については、相手先との取り決めにより非開示とさせていただきます。なお相手先と当社との間には特筆すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

##### (4) 譲渡の日程

取締役会決議日	2022年9月1日
契約締結日（予定）	2022年9月2日
物件引渡日（予定）	2022年9月28日

##### (5) 業績に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、2023年3月期の連結及び個別財務諸表において、固定資産売却益約2,513百万円を特別利益に計上する見込みです。

## 2. 連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期第2四半期累計の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	60,000	5,000	6,000	3,000	320円82銭
今回修正予想(B)	60,000	5,000	6,000	4,500	481円23銭
増減額(B-A)	0	0	0	1,500	160円41銭
増減率(%)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	—
(参考)前期連結実績 (2022年3月期第2四半期)	52,453	5,095	5,368	3,547	379円44銭

### (2) 修正の理由

2023年3月期第2四半期累計の業績につきまして、「1. 固定資産の譲渡及び特別利益の計上について」のとおり、固定資産売却益を特別利益に計上する見込みとなったことから親会社株主に帰属する四半期純利益は2022年8月4日に公表しました業績予想と比較し、増益となる見通しとなりました。

なお、2022年5月12日に開示いたしました2023年3月期通期の業績見通しにつきましては、変更はありません。現時点で合理的な算定が困難であるため引き続き未定としております営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想につきましては、算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

また、当該固定資産の譲渡による収入は、2022年5月12日に開示いたしましたサンゴバン社のブラジル事業及び米国事業の譲受けといった成長戦略の実現に向けた投資に充当することが将来の企業価値を高めることになると考え、2022年8月4日に公表しました第2四半期配当予想100円00銭については、変更いたしません。

以上